

「学校経営グランドデザイン」

経営の基本理念	人間尊重の精神に徹し、児童一人一人を伸ばす教育を追究する。
経営の指標	児童の視座に立ち「よりよい未来社会を切り拓く『生きる力』を育む指導であるか」を判断の基礎に置く。
経営の基本方針	社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、よりよい社会と幸福な人生の作り手となる力「生きる力」を育むことが重要である。「生きる力」の育成に向け、教職員一人一人が学校経営の基本方針に基づき、学校教育目標の具現化、学校運営・教育活動の充実に努める。 一人一人が学校経営の基本方針に基づき、学校教育目標の具現化、学校運営・教育指導の充実に努める。
学校教育目標	主体的に考え 豊かな心をもち たくましく生きる児童の育成

【重点目標】学力向上 (1)指導と評価の一体化 道徳教育の充実 (1)よりよく生きるための道徳性の育成 (2)いじめの未然防止
体力向上 (1)運動の楽しさや喜びを味わわせるとともに困難を乗り越える強い心の育成

《学校教育目標の具現化に向けて》

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1 主体的・対話的で深い学び⇨指導と評価の一体化 | 5 児童一人一人の個性が輝く⇨特別支援教育の充実 |
| 2 豊かな心⇨「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育の充実 | 6 教職員が資質・能力を最大限発揮⇨情報共有、組織としての取組 |
| 3 「風っ子」としての愛校心と自己肯定感⇨信頼・高め合う人間関係 | 7 開かれた学校運営・開かれた教育課程⇨小中一貫教育、家庭・地域・学校間・異校種間の連携・協働 |
| 4 心身の健やかな成長⇨体力向上及び食育 | |

【めざす学校像】

- 元気なあいさつ、響く歌声、あふれる花々、魅力いっぱいの学校
- わかる授業、いきいきと表現し合い、安全で安心な学校
- 家庭・地域・学校のもつ教育力が連携・協働し、高め合う学校

【めざす児童像】「よく考え やさしい気持ちで たくましく」 ～義務教育9年間（15歳の姿）を見通した児童像～

- よく考える子
- やさしい気持ちのもてる子
- たくましい子

児童のめあて
‘かぜっこ’

【めざす教師像】

- 自分の姿で範を示す教師＝率先垂範
- 積極・進取の気概を持ち、研究と修養に努める教師
- 児童の心に寄り添い、児童の可能性を引き出し、伸ばせる教師
- 児童・保護者・地域との信頼関係を結べる教師

取組の内容

1 学校経営

- 危機管理、不祥事防止、いじめ防止を全職員に徹底
‘不祥事を中央小から絶対に出さない’
①ボトムアップ型研修
②速やかな「報告・連絡・相談」、早期対応
- 健康で持続可能で効果的な教育活動への働き方改革
①出退勤システム活用、勤務時間意識化
②課題に対して組織として対応
③校務支援システム等活用、事務の効率化
④行事の精選、授業時間や教材研究の時間確保
⑤悩み事相談員やSC活用によるメンタルヘルス推進

2 学力向上

- 研究教科研修や課題研修、若年層研修等
①指導と評価の一体化
②言語活動の充実による思考力・判断力育成
③講師を招聘した研究授業、他校参観
④若年層研修の計画的実施
⑤プログラミング教育による論理的思考の育成
⑥「外国語科」授業実践、コミュニケーション能力の育成
- 司書教諭・学校司書を中心とした読書に関する取組

3 小中一貫教育の推進

- 組織的・計画的な取組で中学校へ滑らかな接続
- 中学校区で共通の児童生徒像「15歳の姿」に基づく系統的な教育活動で「学力向上」「豊かな心の育成」「基本的生活習慣の確立」
- 全校共通行動「中央小学校生活面の約束」、歌声、無言清掃、朝ドリル

4 「命の教育」の推進

- ～思いやる心・強い心・自尊感情の育成～
- 生徒指導・教育相談（いじめ防止・長欠対策）
①いじめ防止基本方針に基づく、いじめの未然防止・早期発見・早期対応
②教職員の人権感覚向上 「自己肯定感」を育む授業づくり
③教育相談期間の設定、教育相談アンケートの実施、SCとの連携、ケース会議の開催等による、教育相談の充実
④教育委員会（教育サポート室）等、関係機関と連携した、いじめ・長欠対策
⑤児童会、縦割り活動等による、愛校心や自治意識の育成
 - 道徳教育
道徳教育推進教師を中心とした、道徳教育推進体制整備、授業研究等を通じた指導方法の工夫改善、よりよく生きるための道徳性を育みいじめの未然防止につなげる

5 健康・体力

- 運動に親しみ体力を向上させるとともに困難を乗り越えられる強い心を育む取組
- 養護教諭・保健主事を中心とした健康に関する取組
- 学校栄養職員・食育担当を中心とした食に関する取組
- 安全教育・安全指導の充実
①安全主任を中心とした安全に関する取組
②定期的な安全点検、必要に応じた点検
③各避難訓練の計画的実施、新たな課題に即応した訓練

6 特別支援教育

- 特別支援教育コーディネーターを中心とした組織的取組
- 児童一人一人の教育的ニーズ把握、情報の共有・共通理解、合理的配慮に基づく、的確な支援
- ユニバーサルデザインの観点で授業づくり・環境づくり
- 関係機関等と連携した、途切れのない教育支援

7 学年・学級経営

- 情報や知識・経験を機動的・機能的に生かす
- 全校共通の取組
①「中央小学校生活面の約束」⇨規範意識・正義感の育成
②部活動、のびのびタイム、昼休みの協働体制・業務分担
③教室掲示、作品制作、宿題、教材使用の共通化

8 キャリア教育の推進、家庭・地域との連携・協働の推進

- 社会的・職業的自立に向けて必要な能力や態度の育成
- 学校支援に関わる方々や保護者の方々との連携・協働（学校運営協議会）